

ヘルス・チーム・ディスプレイ (JAO SW-CL-HTE)

病室におけるコンピューティング・ソフトウェア、患者情報用



患者とのコミュニケーションを向上

バルコの病室用コンピューティング・ソフトウェアを利用すれば、患者は医療チームのメンバーをベッドサイド端末のユーザー・インターフェース上で目にすることができます。メンバーを目にすることから、患者と看護師間のコミュニケーションを大幅に改善することができ、結果的に看護の品質が向上します。

バルコのヘルス・チーム・ディスプレイ・ソフトウェアで利用可能なサービス:

- “サービス・メニュー”ボタンを介しての看護職員の概要
- 管理オプション、例：管理コンソール (MMC) を使用して、看護職員を単一の端末や病棟全体に割り当て

バルコの病室用コンピューティング・ソフトウェアは、JAO Smart Terminal 群上で使用するのに最適で、幅広いハードウェアおよびサードパーティ・システム上で動きます。

技術仕様		ヘルス・チーム・ディスプレイ (JAO SW-CL-HTE)
一般仕様		
必要なライセンス	JAO SW-SL-JCM(JAO Community Manager – サーバー・ライセンス) – 1回 JAO SW-CL-BAS(基本フレームワーク) – 各クライアント用	
プラットフォーム	マルチメディア・ターミナル (MMT)	
ハードウェア	サポート対象となるハードウェアおよびサードパーティ・システム： JAO ST-150A (パルコ) JAO ST-154A (パルコ) JAO ST-170A (パルコ) JAO ST-185A (パルコ) Aminet H140 (Amino)	